

2022年10月7日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイグループホールディングス
(コード番号3063:東証グロース)
本社所在地 名古屋市中区栄三丁目4番28号
代 表 者 代表取締役社長 中川 晃成
問 合 せ 先 取締役副社長 林 芳郎
電 話 番 号 (052) 243-0026 (代表)
(URL <http://www.jgroup.jp/>)

営業外収益及び営業外費用並びに特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2023年2月期第2四半期連結累計期間(2022年3月1日～2022年8月31日)において、下記のとおり営業外収益及び営業外費用並びに特別利益及び特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 金利スワップ評価益の発生及びその内容

当社は、不動産開発に伴う長期借入金において、支払金利を固定化し金利上昇のリスクをヘッジするために金利スワップ契約を締結しておりますが、洗い替えによる金利スワップ評価益として、50百万円を計上しております。

なお、金利スワップ評価損益は、キャッシュフローの動きの伴わない期末日時点の時価評価であり、会計処理は、前期末日時点に計上された評価損益を当期に洗替処理して計上しております。

2. 営業外収益の発生及びその内容

当社は、第2四半期連結累計期間において、為替の変動による為替差益41百万円を、営業外収益として計上いたしました。

3. 営業外費用の発生及びその内容

当社は、第2四半期連結累計期間において、銀行等からの借入に伴う支払利息38百万円を、営業外費用として計上いたしました。

4. 特別利益の発生及びその内容

当社は、政府・各自治体等からの要請に従い、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の取組みとして実施しました店舗等施設の臨時休業や営業時間の短縮等の休業協力金及び雇用調整助成金等の助成金による収入626百万円を特別利益に計上いたしました。

5. 特別損失の発生及びその内容

当社は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の取組として、政府・各自治体等によるまん延防止等重点措置・各種要請などを受け、店舗等施設の臨時休業や営業時間の短縮等の対応を実施しました。このため、第2四半期連結累計期間において、これらの対応に起因する費用及び損失等109百万円を店舗臨時休業による損失として特別損失に計上しました。なお、主な項目は、臨時休業期間中に発生した各店舗の固定費(人件費、地代家賃、減価償却費等)となります。

また、第2四半期連結累計期間において、64百万円を店舗閉鎖損失、16百万円を減損損失として特別損失に計上しました。

以 上